2022年度 港北区で行われる主な事業

●問合せ　区政推進課 企画調整係　☎ 540-2229　FAX 540-2209

港北区長就任のごあいさつ

港北区長 漆原（うるしばら） 順一（じゅんいち）

区民の皆様、こんにちは。4月1日に港北区長に就任しました漆原 順一です。

港北区は、市内最多の約36万人の人口を誇り、豊かな自然を有する一方、全国規模のイベント・スポーツ施設、農業・工業・商業の幅広い経済活動が営まれるなど、多様な魅力にあふれています。今年度末には相鉄・東急直通線が開業予定で、周辺地域をはじめとしたまちづくりを進めています。

こうした区の魅力につながるまちづくりは、自治会町内会の皆様、団体・企業、学校などの区民の皆様の地域活動により支えられています。

今後も、新型コロナウイルス感染症対応や災害対策など、安全・安心で誰もが住み続けたいまちに向けて、ここでご紹介するさまざまな事業を職員一同全力で取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

まちづくり

新横浜都心のまちづくり　地図①

●新横浜都心では、神奈川東部方面線の全線開通時のインフラ整備を踏まえ、求められる都心機能や将来のまちづくりの方向性を示す「新横浜都心まちづくりビジョン」をとりまとめます。

●イベント等で多くの人が訪れる新横浜駅周辺の魅力ある環境整備に向けて、地域と連携しながら、主要な歩行者動線上の緑化を行い、夜間に点灯する「緑化ポール」の設置を進めます。

●新横浜南部地区では、準備組合による新横浜駅南側の再開発事業の合意形成支援を進めるとともに、関連する道路等公共施設の調査・設計や関係機関と協議等を進めます。

区民文化センターの整備　地図③

綱島駅東口周辺のまちづくりの一環として、新たな文化芸術活動の拠点となる区民文化センターの整備を進めています。2023年度下期の開館に向け、今年度も引き続き工事を進めるとともに、愛称の選定や管理運営を担う指定管理者の選定を進めます。

ホールとどん帳デザインのイメージ

綱島駅東口周辺のまちづくり　地図②

2023年3月に開業が予定されている相鉄・東急直通線の新綱島駅*周辺において、道路や雨水調整池、地下機械式駐輪場等の整備工事を進めます。また、区民文化センターや商業施設、都市型住宅からなる再開発ビルの建築工事を引き続き進めます。

東急東横線の綱島駅東口駅前の市街地再開発事業についても、都市計画決定を予定しており、その後、事業計画等の作成を進めます。

綱島駅東口周辺(2021年12月 消防局航空隊撮影)

日吉駅西口周辺のまちづくり検討　地図④

日吉駅西口周辺では、歩行者が安全に通行できる歩行空間の確保等を進めています。昨年度に実施したアンケート結果を踏まえ、今年度は地域と意見交換を行いながら、歩行空間確保に向けた社会実験の検討や実施、実現に向けた手法の検討等を行います。

*駅名称は、都市鉄道等利便増進法に基づく手続き後に正式に決定します

公園・みどり

公園の整備　地図⑩

新田緑道及び新羽丘陵公園は、引き続き整備を進めます。

今年度は、新たに市ノ坪公園、新吉田吉住公園、下田町公園の再整備を行います。また、岸根公園では、老朽化した遊具の更新や篠原池の環境改善を行います。

新羽丘陵公園 新出入口

鉄道・道路

市営地下鉄 グリーンライン6両化　地図⑪

グリーンラインは6両化事業を実施します。今年度は、車両性能を確認する試運転や乗務員の運転訓練を経て、9月下旬から段階的に3編成を運行します。

工事中の日吉駅ホーム

道路の改良　地図⑫

市民生活やバス交通の利便性向上のため、歩道設置や交差点改良による課題の解消等を図ります。今年度は、東本郷128号線の道路改良工事や、菊名4丁目交差点の歩道橋改修工事を行います。

菊名4丁目交差点

相鉄・東急直通線（神奈川東部方面線）の整備　地図⑬

2023年3月の開業に向けて、工事や開業準備を進めます。市営地下鉄ブルーライン新横浜駅では、相鉄・東急直通線と接続する部分の改良等や新改札の整備を進めます。

綱島街道の拡幅整備　地図⑭

綱島駅出口交差点付近から北綱島交差点の綱島街道について、拡幅整備事業に着手しています。今年度は、引き続き境界確認や詳細設計のほか、無電柱化に向けて関係機関と協議を進めます。

子育て・教育・福祉

子育て支援の充実

●学校等と連携し、登校支援や生活支援が必要な児童に対して「寄り添い型生活支援事業」を実施します。また、支援専門員の戸別訪問による、学齢期の登校支援や生活能力の獲得、生活習慣の実践的な支援も行います。

●子育ての不安解消を図ることを目的とした「親と子のつどいの広場」事業を実施しています。マンションの一室や商店街の空き店舗等を利用して、子育て中の親子が気軽に集い、交流・団らんができる場を提供しています。昨年度新たに1か所が開所し、今年度は計7か所で運営しています。

●妊産婦を対象に、夜間等にオンラインで専門の医師等に相談ができる「オンライン母子保健相談事業」を実施し、産後うつのリスク軽減を図ります。

小学校の建替　地図⑤

2020年度に建替対象校として選定された菊名小学校については、昨年度に引き続き基本設計等を進めていきます。

多機能型拠点の整備　地図⑥

医療的ケアを必要とする重症心身障害児者等とその家族の地域での暮らしを支援するための施設である多機能型拠点を、菊名4丁目の市医師会看護専門学校の跡地に整備します。2024年度の開所を目指し、今年度から着工します。

バリアフリー化の推進　地図⑦

バリアフリー法に基づき、新横浜駅・小机駅・大倉山駅の各駅周辺地区を対象に、高齢者・障害者・子育て中の人等、誰もが円滑に移動し、駅や施設を快適に利用できるよう、バリアフリー化を進めるための基本構想の検討を進めています。今年度は、まちあるき点検等を行い、地区の課題とその対応策について検討を進めます。

図書活動の充実　地図⑧

2020年度に策定した「第二次港北区読書活動推進目標」に基づき、区の地域性に応じた読書活動を推進します。昨年度新たに設置された図書取次所「日吉の本だな」等を活用しながら、図書館や読書関連団体等と連携し、イベントの開催や各種活動の支援、情報発信の強化等を行います。

日吉の本だな

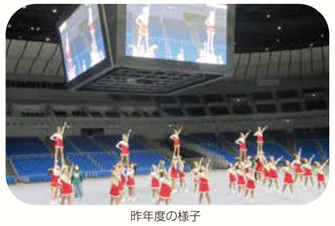
暮らし・防災

市営さかえ住宅の建替え整備　地図⑨

「横浜市市営住宅の再生に関する基本的な考え方(2018年4月策定)」に基づき、建替えを行います。今年度も引き続き設計を進めます。

ふるさと港北ふれあいまつり

ふるさと意識の醸成を図るため、子どもから高齢者まで、多くの区民が一堂に会する場である「ふるさと港北ふれあいまつり」を今年度も実施します。



昨年度の様子

戸籍課窓口サービスの向上

「マイナンバーカード新横浜臨時窓口」において交付・申請を実施しています。戸籍課窓口の待ち時間の解消のため、郵送やオンラインでできる手続や、混雑日の広報を実施します。

マイナンバーカード新横浜臨時窓口

自治会町内会・商店街への活動支援

コロナ禍においても、自治会町内会や商店街が柔軟に活動や情報発信ができるよう、ICT化推進のための支援を行います。

商店街の活性化として、港北区商店街連合会と連携し、商店街の利用促進につながるイベント等を開催します。

避難所等資機材の充実強化

●感染症対策として避難者のソーシャルディスタンスを確保するため、避難者用のパーテーションを整備します。災害時には、区役所から供給する段ボール製間仕切り等の資機材も活用し、避難所等における新型コロナウイルス感染症拡大防止を図ります。

●風水害時の避難場所運営体制を強化するため、地域防災拠点運営委員会を対象に、日頃の活動や資機材の購入費用等として補助金を交付します。

災害時の情報発信の強化及び自助・共助の啓発

●鶴見川の防災の専門家と協働で、風水害時の避難行動等の情報を盛り込んだ啓発冊子を作成し、区民に配布します。

●震災時の帰宅困難者対策のため、新横浜駅周辺の事業者に対し、従業員の一斉帰宅抑制と食料を備蓄してもらうための啓発冊子を作成し、帰宅困難者対策訓練で配布するとともに、新横浜駅等で配架します。

●電柱等に想定浸水深を示した看板を設置し、日頃から視覚的に危険な場所の周知啓発を実施します。

想定浸水深看板